



2026年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月11日

上場会社名 メディアスホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 3154 URL <https://www.medius.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池谷 保彦
問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート統括本部長 (氏名) 芥川 浩之 (TEL) 03-6811-2958
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年6月期第1四半期の連結業績(2025年7月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期第1四半期	72,168	4.4	158	3.2	269	11.1	108	47.1
2025年6月期第1四半期	69,157	15.0	153	70.3	242	25.8	73	△13.5

(注) 包括利益 2026年6月期第1四半期 30百万円(△76.6%) 2025年6月期第1四半期 128百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期第1四半期	4.88	4.88
2025年6月期第1四半期	3.33	3.33

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年6月期第1四半期	117,473	20,072	17.1
2025年6月期	113,024	20,478	18.1

(参考) 自己資本 2026年6月期第1四半期 20,063百万円 2025年6月期 20,478百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年6月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2026年6月期	—	—	—	—	—
2026年6月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年6月期の連結業績予想(2025年7月1日～2026年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	305,000	5.6	1,750	△6.7	2,300	△5.1	1,300	△5.5
								58.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 1社(社名) 株式会社レップス 、除外 —社(社名) —

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年6月期1Q	22,238,217株	2025年6月期	22,238,217株
2026年6月期1Q	958株	2025年6月期	958株
2026年6月期1Q	22,237,259株	2025年6月期1Q	22,147,522株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境においては、医療技術の進歩等による高齢者人口増加の転換期となる2025年問題に加えて、医療従事者の賃上げや昨年より実施されている医師の働き方改革等により、今後も断続的に医療体制の逼迫した状況が懸念されており、オンライン診療やAIの医療への応用といった医療DXの推進等による、効率的な医療供給体制の構築が医療機関に求められています。

一方、物価や人件費の高騰に加えて円安基調の継続や金利の上昇、米国による各国への相互関税の導入等、依然として医療業界をとりまく環境としては、先行きが不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループは、持続可能な医療体制構築に向けて、製品の安定供給並びに顧客の課題解決に取り組むことを方針として事業活動を行っております。

当第1四半期連結累計期間においては、症例増加及び新規顧客獲得等に伴う販売拡大により手術室関連製品等の販売が好調に推移したこと等により、売上高及び売上総利益は前年同四半期と比較して増加いたしました。

販売費及び一般管理費においては、主要子会社における事業規模拡大に伴う人員採用及びベースアップ等による人件費の増加に加えて、物流コストの増加による業務委託費及び取引先の倒産による貸倒引当金繰入額が増加したこと等から、前年同四半期と比較して増加しておりますが、増収効果に伴い営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は増加いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は72,168百万円(前年同四半期比4.4%増)、営業利益は158百万円(同3.2%増)、経常利益は269百万円(同11.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は108百万円(同47.1%増)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①医療機器販売事業

消耗品については、整形外科領域・循環器領域を中心に症例増加及び新規顧客獲得の進展に伴い、売上高が拡大いたしました。備品については、大型の放射線治療装置の販売があった一方で、前年同四半期における特需案件等の影響により、売上高は前年同四半期と比較して減少となったものの、セグメントの売上高としては拡大いたしました。

また、事業規模拡大等により販売費及び一般管理費は増加しておりますが、増収によりセグメント利益も増加いたしました。

この結果、売上高は70,753百万円(前年同四半期比4.5%増)、売上総利益は7,911百万円(同3.7%増)、セグメント利益(営業利益)は2,383百万円(同6.0%増)となりました。

②介護・福祉事業

売上高については、前年同四半期における開業案件の特需による反動減の影響等により減少いたしました。一方、前年同四半期における開業案件の利益率が低かったことに加えて、利益率の高い介護機器のレンタル事業が好調に推移したこと等により、売上総利益は増加いたしました。

また、事業規模拡大に伴う人員増加により販売費及び一般管理費が増加したものの、売上総利益の増加により増益となりました。

この結果、売上高は1,415百万円(前年同四半期比3.5%減)、売上総利益は584百万円(同3.9%増)、セグメント利益(営業利益)は116百万円(同11.7%増)となりました。

(注)当社グループのセグメントは、次のとおりであります。

医療機器販売事業……(医療機器販売事業)

国内の医療機器メーカー・代理店・商社等より仕入れた医療機器(備品・消耗品)を、国内の病院等医療施設に販売しており、当社グループの基幹となる事業であります。

(医療機器の修理及びメンテナンス事業)

当社グループが病院等医療施設に販売した医療機器の修理及びアフターサービス、病院等医療施設との保守契約に基づく医療機器全般のメンテナンスを行っております。

介護・福祉事業…… 国内外の介護福祉機器メーカー・代理店・商社等より仕入れた介護福祉機器(備品・消耗品)を、国内の病院等医療施設及び介護施設並びに医療機器販売業者、一般個人に販売しております。また、介護福祉機器の一般個人へのレンタルを行っております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末から4,448百万円増加し、117,473百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末から4,553百万円増加し、93,606百万円となりました。これは主に現金及び預金が増加した一方、受取手形及び売掛金が減少した一方、商品及び製品が増加した一方、その他の流動資産が増加した一方、それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末から104百万円減少し、23,867百万円となりました。これは投資その他の資産が増加した一方、有形固定資産が増加した一方、無形固定資産が減少した一方、それぞれ減少したことによるものであります。

②負債

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末から4,854百万円増加し、97,401百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末から5,137百万円増加し、86,517百万円となりました。これは主にその他の流動負債が増加した一方、短期借入金が増加した一方、賞与引当金が増加した一方、それぞれ増加したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末から283百万円減少し、10,883百万円となりました。これは主に退職給付に係る負債が増加した一方、長期借入金が増加した一方、長期前受収益が増加した一方、その他の固定負債が増加した一方、それぞれ減少したことによるものであります。

③純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末から405百万円減少し、20,072百万円となりました。これは主に利益剰余金が増加した一方、その他有価証券評価差額金が増加した一方、それぞれ減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年6月期の連結業績予想につきましては、2025年8月7日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,333,767	14,922,545
受取手形及び売掛金	57,988,850	60,381,704
商品及び製品	13,600,867	14,641,454
原材料及び貯蔵品	10,963	11,195
その他	3,261,676	3,789,460
貸倒引当金	△143,247	△140,308
流動資産合計	89,052,879	93,606,052
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,027,971	6,946,830
機械装置及び運搬具（純額）	590,856	565,830
土地	3,987,138	3,987,138
その他（純額）	1,494,317	1,531,378
有形固定資産合計	13,100,283	13,031,177
無形固定資産		
のれん	1,197,695	1,122,850
その他	1,229,985	1,183,268
無形固定資産合計	2,427,681	2,306,119
投資その他の資産		
その他	8,475,332	8,576,558
貸倒引当金	△31,196	△46,249
投資その他の資産合計	8,444,136	8,530,309
固定資産合計	23,972,100	23,867,606
資産合計	113,024,980	117,473,658

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	60,110,389	60,655,315
短期借入金	16,755,998	21,682,151
1年内償還予定の社債	8,000	8,000
未払法人税等	682,884	375,208
賞与引当金	62,779	876,980
役員賞与引当金	168,633	14,134
その他	3,590,597	2,905,468
流動負債合計	81,379,281	86,517,257
固定負債		
長期借入金	4,471,997	4,255,704
役員退職慰労引当金	157,000	157,000
株式報酬引当金	21,837	21,880
債務保証損失引当金	106,478	115,496
退職給付に係る負債	1,543,990	1,568,557
資産除去債務	162,335	162,436
長期前受収益	3,114,030	3,069,477
その他	1,589,899	1,533,428
固定負債合計	11,167,568	10,883,980
負債合計	92,546,850	97,401,238
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,380,877	1,380,877
資本剰余金	2,879,912	2,879,703
利益剰余金	14,206,045	13,870,035
自己株式	△450	△450
株主資本合計	18,466,385	18,130,166
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,944,633	1,865,204
退職給付に係る調整累計額	67,110	67,858
その他の包括利益累計額合計	2,011,744	1,933,062
非支配株主持分	-	9,191
純資産合計	20,478,129	20,072,420
負債純資産合計	113,024,980	117,473,658

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
売上高	69,157,000	72,168,450
売上原価	60,975,976	63,676,872
売上総利益	8,181,024	8,491,577
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	△15,330	19,204
株式報酬引当金繰入額	△6,867	24
給料及び手当	3,317,885	3,369,900
従業員賞与	9,720	2,022
賞与引当金繰入額	794,383	817,409
役員賞与引当金繰入額	13,517	10,796
退職給付費用	150,130	153,933
法定福利費	634,996	654,113
減価償却費	268,880	271,511
賃借料	600,079	625,671
業務委託費	631,691	674,854
その他	1,628,172	1,733,483
販売費及び一般管理費合計	8,027,258	8,332,926
営業利益	153,765	158,651
営業外収益		
受取利息	579	5,016
受取配当金	2,796	3,571
仕入割引	82,030	83,838
補助金収入	44,552	44,552
その他	1,980	45,594
営業外収益合計	131,939	182,573
営業外費用		
支払利息	35,728	50,005
債務保証損失引当金繰入額	857	9,018
その他	6,621	12,806
営業外費用合計	43,207	71,830
経常利益	242,498	269,394
特別利益		
固定資産売却益	-	1,046
投資有価証券売却益	-	66
特別利益合計	-	1,113
特別損失		
固定資産除却損	823	251
減損損失	-	3,801
特別損失合計	823	4,052
税金等調整前四半期純利益	241,674	266,454
法人税、住民税及び事業税	374,267	368,031
法人税等調整額	△206,526	△210,294
法人税等合計	167,740	157,736
四半期純利益	73,933	108,717
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	△18
親会社株主に帰属する四半期純利益	73,933	108,735

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	73,933	108,717
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	53,749	△79,429
退職給付に係る調整額	621	747
その他の包括利益合計	54,371	△78,682
四半期包括利益	128,305	30,035
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	128,305	30,053
非支配株主に係る四半期包括利益	-	△18

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

当第1四半期連結会計期間より、当社の連結子会社である㈱栗原医療器械店が2025年7月1日付で新たに設立した㈱レップスを連結の範囲に含めております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	医療機器 販売事業	介護・福祉事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	67,690,034	1,466,965	69,157,000	—	69,157,000
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,839	—	7,839	△7,839	—
計	67,697,873	1,466,965	69,164,839	△7,839	69,157,000
セグメント利益	2,247,239	104,130	2,351,370	△2,197,605	153,765

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,197,605千円には、セグメント間取引消去9,954千円、のれん償却額△74,844千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,132,714千円が含まれております。全社費用は、主に親会社の営業費用及び報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	医療機器 販売事業	介護・福祉事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	70,753,408	1,415,041	72,168,450	—	72,168,450
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,057	—	4,057	△4,057	—
計	70,757,466	1,415,041	72,172,507	△4,057	72,168,450
セグメント利益	2,383,156	116,354	2,499,511	△2,340,859	158,651

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,340,859千円には、セグメント間取引消去5,019千円、のれん償却額△74,844千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,271,034千円が含まれております。全社費用は、主に親会社の営業費用及び報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「医療機器販売事業」及び「介護・福祉事業」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。

なお、当第1四半期連結累計期間における当該減損損失の計上額は、「医療機器販売事業」が3,645千円、「介護・福祉事業」が156千円であります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	408,321千円	452,301千円
のれんの償却額	74,844千円	74,844千円